

講演:7月28日(月)

AMPA型グルタミン酸受容体の制御機構
深田正紀(生理学研究所 生体膜研究部門)

実習:7月28日(月)～8月1日(金)

位相差電子顕微鏡の原理と実践
神経幹細胞の培養法
海馬神経初代培養と生細胞イメージング
遺伝子改変マウス作製の基礎から応用へ
in vitro 発現系を用いたイオンチャネル・受容体の機能解析
2光子顕微鏡による細胞の動態と機能の可視化解析法—その基礎と応用
パッチクランプ法
スライスパッチクランプ法(基礎コース・応用コース)
ゼブラフィッシュを用いた神経回路機能の解析
摂食・飲水行動発現機構入門
麻酔下動物での急性電気生理実験
慢性動物実験法入門
視知覚の脳内メカニズムの実験的解析
脳磁図によるヒト脳機能研究の基礎
脳機能画像解析入門
生理学実験のための電気回路・機械工作・プログラミング

主催:自然科学研究機構 生理学研究所
共催:日本生理学会, 日本神経科学学会
文部科学省特定領域研究「統合脳」総括班

2008年 生理学研究所

第19回 生理科学実験技術トレーニングコース

“生体機能の解明に向けて”

—分子・細胞からシステムレベルまで—

日時:2008年7月28日(月)～8月1日(金)

場所:自然科学研究機構 生理学研究所

募集要項

募集人員:約150名
受講料:10,500円(予定)
参加対象:学部学生,大学院生(修士,博士),
若手研究者(Postdoctoral fellow含む)
申込方法:ホームページ上でのオンライン登録
申込期日:2008年5月1日(木)～6月9日(月)

連絡先

重本隆一
生理学研究所 脳形態解析研究部門
〒444-8787 愛知県岡崎市明大寺町字東山5-1
TEL:0564-59-5278/FAX:0564-59-5275
E-Mail:training@nips.ac.jp
ホームページ: <http://www.nips.ac.jp/training/>

申込期日

2008年5月1日(木)～6月9日(月)